

# ENFOCUS



**PITSTOP  
PRO 2022**

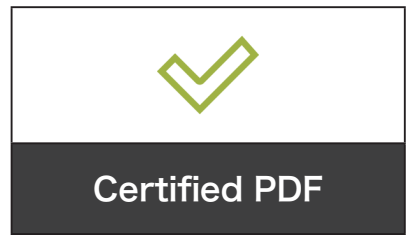
ツール一覧



PitStop Pro をインストールすると、Acrobat のツールメニューに下図のようなアドオンが追加されます。

この資料では、それらのアドオンに含まれるツールについて簡単に説明しています。



PitStop Pro は Adobe Acrobat のプラグインです。  
 PitStop Pro をインストールすると、Acrobat のツールメニューに PitStop Pro のツールが追加されます。  
 追加されたツールは Certified PDF、PitStop プロセス、PitStop 検査、PitStop 編集、PitStop 表示、PitStop カラー、PitStop ページボックスという 7 つのカテゴリに分けられています。  
 ここではそのカテゴリごとに各ツールの概要を説明しています。



アイコン	名前	使用頻度	機能
	Certified PDF	—	プリフライトの履歴を保存し管理するための機能です。 データサイズが大きくなり、再編集が難しくなるため日本国内では使用されていません。
	署名して保存	—	Certified PDF ワークフローを開始して、編集を加えた PDF に署名をして保存します。 データサイズが大きくなり、再編集が難しくなるため日本国内では使用されていません。






PitStop Pro は Adobe Acrobat のプラグインです。  
 PitStop Pro をインストールすると、Acrobat のツールメニューに PitStop Pro のツールが追加されます。  
 追加されたツールは Certified PDF、PitStop プロセス、PitStop 検査、PitStop 編集、PitStop 表示、PitStop カラー、PitStop ページボックスという 7 つのカテゴリーに分けられています。  
 ここではそのカテゴリーごとに各ツールの概要を説明しています。



アイコン	名前	使用頻度	機能
	プリフライトプロファイル	高	プリフライトパネルを表示します。 プリフライトパネルでは、プリフライトの実行、プリフライトプロファイル（プリフライトの検査項目をまとめた設定ファイル）の新規作成、プリフライトプロファイルの書き出しなどをします。 書き出したプリフライトプロファイルの拡張子は .ppp です。
	グローバル変更	中	グローバル変更パネルを表示します。 使用頻度の高い自動編集ツールがプリセットとして保存されています。デフォルトのプリセットをコピーして設定を変更・実行できます。
	アクションリスト	高	アクションリストパネルを表示します。 アクションリストを実行して PDF を自動的に編集できます。 アクションリストパネルでは、アクションリストの実行、アクションリスト（自動的に編集する内容をまとめた設定ファイル）の新規作成、アクションリストの書き出しなどをします。 書き出したアクションリストの拡張子は .eal です。
	QuickRun	中	QuickRun パネルを表示します。 QuickRun には、複数のアクションリスト、グローバル変更、プリフライトプロファイルを追加して一度に実行できます。 複数の設定ファイルを使用する一連の処理を繰り返し実行する場合や、その検証に便利です。
	QuickRun のお気に入り	低	お気に入りに登録した QuickRun を実行するショートカットです。
	ナビゲータ	低	ナビゲータを表示します。 ナビゲータにはプリフライトの結果やアクションリストで修正した内容が表示されます。
	変数セットの適用	低	変数セットを適用するショートカットです。 アクションリストやプリフライトプロファイルで変数の使用（アクションリストやプリフライトプロファイルの実行時に任意の値を入力して、実行する内容を変更できる）が許可されている場合は、変数セットを選択する必要があります。

PitStop Pro は Adobe Acrobat のプラグインです。  
 PitStop Pro をインストールすると、Acrobat のツールメニューに PitStop Pro のツールが追加されます。  
 追加されたツールは Certified PDF、PitStop プロセス、PitStop 検査、PitStop 編集、PitStop 表示、PitStop カラー、PitStop ページボックスという 7 つのカテゴリに分けられています。  
 ここではそのカテゴリごとに各ツールの概要を説明しています。



アイコン	名前	使用頻度	機能
	オブジェクトを選択	高	詳細を確認したり、手動で編集するオブジェクトを選択します。選択したオブジェクトの詳細は <b>インスペクタパネル</b> で確認できます。
	インスペクタ	高	インスペクタパネルを表示します。 インスペクタパネルでは、 <b>オブジェクトを選択</b> ツールで選択したオブジェクトのカラー、オーバープリント、フォント、解像度、位置、ページサイズなどを確認・変更できます。 インスペクタパネルは手動の確認・変更、アクションリストやプリフライトプロファイルは自動の確認・変更ツールです。
	スポイト	低	スポイトツールパネルを表示します。 クリックした場所のインク使用量を確認できます。 Acrobat の「出力プレビュー」と似た機能です。
	測定	低	測定パネルを表示します。 クリックした 2 点間の距離を表示します。
	オブジェクトブラウザを表示	中	オブジェクトの詳細な一覧を表示します。 一覧に表示された名前をクリックして、選択対象を切り替えられます。 PDF の調査に便利な機能です。

PitStop Pro は Adobe Acrobat のプラグインです。  
 PitStop Pro をインストールすると、Acrobat のツールメニューに PitStop Pro のツールが追加されます。  
 追加されたツールは Certified PDF、PitStop プロセス、PitStop 検査、PitStop 編集、PitStop 表示、PitStop カラー、PitStop ページボックスという 7 つのカテゴリーに分けられています。  
 ここではそのカテゴリーごとに各ツールの概要を説明しています。



1/4

アイコン	名前	使用頻度	機能
	オブジェクトを選択	高	詳細を確認したり、手動で編集するオブジェクトを選択します。選択したオブジェクトの詳細は <b>インスペクタパネル</b> で確認できます。
	類似オブジェクトの選択	低	オブジェクトを選択して <b>インスペクタパネル</b> を表示すると、選択したオブジェクトの属性を指定して、類似するオブジェクトを選択できます。
	グループ	低	選択した複数のオブジェクトをグループ化します。複数のオブジェクトを選択するには、 <i>shift</i> キーを押しながら <b>オブジェクトを選択</b> ツールでオブジェクトを選択します。
	グループ解除	低	選択したグループのグループを解除します。グループを選択しないとアクティブになりません。
	属性のコピーと貼り付け	低	コピーと貼り付け属性パレットを表示します。 <i>command</i> キーを押しながら属性をコピーしたいオブジェクトをクリックして、パレットで属性を指定して、属性をペーストしたいオブジェクトをクリックします。
	移動	中	<b>オブジェクトを選択</b> ツールで選択中のオブジェクトを移動します。 <b>オブジェクトを選択</b> ツールと移動ツールは、 <i>command</i> キーで切り替えできます。
	回転	低	選択したオブジェクトを回転します。オブジェクトの中心を軸に数値で回転する場合は <b>インスペクタパネル</b> を使用します。

PitStop Pro は Adobe Acrobat のプラグインです。  
 PitStop Pro をインストールすると、Acrobat のツールメニューに PitStop Pro のツールが追加されます。  
 追加されたツールは Certified PDF、PitStop プロセス、PitStop 検査、PitStop 編集、PitStop 表示、PitStop カラー、PitStop ページボックスという 7 つのカテゴリーに分けられています。  
 ここではそのカテゴリーごとに各ツールの概要を説明しています。



2/4

アイコン	名前	使用頻度	機能
	シアー	低	選択したオブジェクトを傾斜させます。 <b>インスペクタパネル</b> で抑制角度を設定して傾斜角度をスナップできます。
	拡大縮小	低	選択したオブジェクトを拡大縮小します。 数値を入力して拡大縮小するには <b>インスペクタパネル</b> を使用します。
	矩形を追加	低	矩形を追加します。 <i>shift</i> キーをしながら正方形を追加します。 <b>インスペクタパネル</b> でカラー、透明度、サイズ、位置などを変更できます。
	楕円形を追加	低	楕円形を追加します。 <i>shift</i> キーをしながら正円を追加します。 <b>インスペクタパネル</b> でカラー、透明度、サイズ、位置などを変更できます。
	シェーディングの編集	低	選択したオブジェクトのカラーにシェーディングが使用されている場合、シェーディングを調整できます。 シェーディングは <b>インスペクタパネル</b> でも調整できます。
	パスを追加	低	新規のパスを追加します。 最後に始点のアンカーポイントをクリックするか、マウスをダブルクリックすると追加を終了します。
	パスの編集	低	アンカーポイントを選択してパスを編集します。

PitStop Pro は Adobe Acrobat のプラグインです。  
 PitStop Pro をインストールすると、Acrobat のツールメニューに PitStop Pro のツールが追加されます。  
 追加されたツールは Certified PDF、PitStop プロセス、PitStop 検査、PitStop 編集、PitStop 表示、PitStop カラー、PitStop ページボックスという 7 つのカテゴリーに分けられています。  
 ここではそのカテゴリーごとに各ツールの概要を説明しています。



3/4

アイコン	名前	使用頻度	機能
	アンカーポイントを追加	低	パス上に新規のアンカーポイントを追加します。
	アンカーポイントを削除	低	パス上のアンカーポイントを削除します。
	テキスト行の編集	中	<b>インスペクタパネル</b> を使用して、フォントの変更、テキストのアウトライン化（アクションメニューから）、カラーの変更などを行うことができます。 文章の追加・編集にはオリジナルファイルを編集するか、Acrobat を使用してください。
	段落の編集	—	文章の追加・編集にはオリジナルファイルを編集するか、Acrobat を使用してください。
	縦書きテキスト行の編集	—	文章の追加・編集にはオリジナルファイルを編集するか、Acrobat を使用してください。
	テキストの検索と置換	—	文章の追加・編集にはオリジナルファイルを編集するか、Acrobat を使用してください。
	フォームの編集	—	フォームの編集は、このツールは使用せずに、 <b>オブジェクトを選択</b> ツールで表示される紫色のボックスを編集してください。 フォームフィールドの編集には Acrobat を使用してください。



PitStop Pro は Adobe Acrobat のプラグインです。  
 PitStop Pro をインストールすると、Acrobat のツールメニューに PitStop Pro のツールが追加されます。  
 追加されたツールは Certified PDF、PitStop プロセス、PitStop 検査、PitStop 編集、PitStop 表示、PitStop カラー、PitStop ページボックスという 7 つのカテゴリーに分けられています。  
 ここではそのカテゴリーごとに各ツールの概要を説明しています。



4/4

アイコン	名前	使用頻度	機能
	PDF ファイルを配置	低	PDF ファイルの指定したページを、現在開いている PDF に配置します。 選択対象との差し替え、新規で位置を指定して配置などができます。
	取り消し	低	直前の処理を取り消します。 ショートカット：option + command + Z
	選択の取り消し	低	選択の状態を直前の状態に戻します。 複数の対象を同時に選択した状態に戻す場合などに便利です。
	やり直し	低	取り消した処理をやり直します。 ショートカット：option + command + Y
	選択のやり直し	低	取り消した選択の状態を復帰します。
	領域の選択	低	オブジェクトではなく、領域を選択します。 領域を指定して行う処理（PDF ファイルを配置など）に使用できます。
	選択をラスターライズ	中	オブジェクトを選択ツールで選択したオブジェクトを画像化します。 パスが複雑なオブジェクトなどを画像化して PDF をシンプルにできます。

PitStop Pro は Adobe Acrobat のプラグインです。  
 PitStop Pro をインストールすると、Acrobat のツールメニューに PitStop Pro のツールが追加されます。  
 追加されたツールは Certified PDF、PitStop プロセス、PitStop 検査、PitStop 編集、PitStop 表示、PitStop カラー、PitStop ページボックスという 7 つのカテゴリーに分けられています。  
 ここではそのカテゴリーごとに各ツールの概要を説明しています。



アイコン	名前	使用頻度	機能
	ページボックスを表示	高	各種のページボックスをレイアウト上に表示します。 メディアボックス=用紙サイズ、クロープボックス=メディアボックスと同じサイズ、トリムボックス=仕上がりサイズ、ブリードボックス=塗り足しサイズ、アートボックス=オブジェクトの配置領域。 定義されていないページボックスは表示されません。
	ページボックスの外側のオブジェクトを表示する	中	ページボックスの外側にあって見えないオブジェクトを一時的に表示します。
	注釈を隠す	低	Acrobat で追加された注釈を非表示にします。
	すべてのレイヤーを表示	低	全てのレイヤーを表示します。
	ワイヤーフレームを表示する	低	配置オブジェクトを全てワイヤーフレームで表示します。
	画像の表示速度の向上	低	PDF に低解像度の代替画像が含まれている場合、代替画像を表示して表示速度を向上します。 低解像度の代替画像はアクションリストで追加できます。
	ワークスペース	低	ワークスペース（各種パレットの表示状態を定義したもの）を選択して適用します。 ワークスペースパネルを表示して、新規ワークスペースを作成できます。

PitStop Pro は Adobe Acrobat のプラグインです。  
 PitStop Pro をインストールすると、Acrobat のツールメニューに PitStop Pro のツールが追加されます。  
 追加されたツールは Certified PDF、PitStop プロセス、PitStop 検査、PitStop 編集、PitStop 表示、PitStop カラー、PitStop ページボックスという 7 つのカテゴリに分けられています。  
 ここではそのカテゴリごとに各ツールの概要を説明しています。



アイコン	名前	使用頻度	機能
	カラーマネージメントを適用	中	カラーマネージメントの設定を変更します。 カラーマネージメントの設定は、それ以降に開く全ての PDF に影響します。 カラーマネージメントの設定は環境設定でも変更できます。 また、 <b>アクションリスト</b> で一時的に変更することもできます。
	カラー変換	中	選択したオブジェクトのカラーを変換します。 カラー変換には、 <b>カラーマネージメント</b> の設定が影響します。
	出カインテントを適用	低	PDF の出カインテントを変更します。 出カインテントの削除は <b>アクションリスト</b> で可能です。
	イメージマッチング	低	イメージマッチングパネルを表示して、PDF 内の全ての画像のカラースペースと ICC プロファイルを確認できます。 画像を選択して <b>インスペクタパネル</b> で編集できます。

PitStop Pro は Adobe Acrobat のプラグインです。  
 PitStop Pro をインストールすると、Acrobat のツールメニューに PitStop Pro のツールが追加されます。  
 追加されたツールは Certified PDF、PitStop プロセス、PitStop 検査、PitStop 編集、PitStop 表示、PitStop カラー、PitStop ページボックスという 7 つのカテゴリーに分けられています。  
 ここではそのカテゴリーごとに各ツールの概要を説明しています。



アイコン	名前	使用頻度	機能
	デザインレイアウトを編集	低	適用したデザインレイアウトを編集します。 デザインレイアウトとは、頻繁に使用するレイアウトに合わせて、あらかじめ定義したページサイズ、ガイド、アクションリストなどを現在表示している PDF に一括で適用する機能です。
	デザインレイアウトの適用	低	デザインレイアウトを適用します。
	ページボックスを編集	中	ページボックスを表示してマウスでドラッグして編集できます。 数値を入力して編集する場合はインスペクタパネルを使用します。
	ページボックスを表示	高	各種のページボックスをレイアウト上に表示します。 メディアボックス=用紙サイズ、クロップボックス=メディアボックスと同じサイズ、トリムボックス=仕上がりサイズ、ブリードボックス=塗り足しサイズ、アートボックス=オブジェクトの配置領域。 定義されていないページボックスは表示されません。